

かけはし 279

“279”とは南郷中の全校生徒数です

平成29年7月20日(第4号)

校長 野口 司
875-9494

早いもので4月からの約3ヶ月、この期間どの学年も様々な活動への取り組みを通して、心の成長ができたのではないかと思います。もちろん、生徒間のトラブルや指導を受けた行動もありましたが、保護者の皆様のご協力のもと、子どもたちも次の行動に生かせるようになってきていると思っています。

さて、いよいよ夏休みに入ります。1年生は、中学校では初めての夏休みとなりますが、特に4月からの学習を見直すことが重要です。2年生は、部活動など中心となって活動する場面が増え、一層の責任感が求められます。3年生は、自分の希望する進路の実現に向けて時間を有効に活用しなければなりません。一人ひとりが自分に合った内容をよく考えて取り組むことが必要となります。

また、この時期はいろいろな所に出かける機会も多くなるかと思えます。毎年のように中学生の事故などのニュースが流れます。注意しながら行動していてもトラブルに巻き込まれることもあります。中にはルールを守らなかったりしての事故もあります。家庭や学校生活と同じように、どこに行ってもその場所のルールがあり、ルールを守らないことが思わぬ事故につながります。一人ひとりの判断が何より重要ですが、ご家庭においても行き先や帰宅時間の確認、出先での行動についても是非お話していただきたいと思えます。

学校では「夏休みのしおり」を作成し、学級指導・学年集会等で夏休み中の過ごし方についての指導をしていますので、ご家庭でもぜひご一読ください。また、夏休みが子どもたちにとって充実したものとなるよう、睡眠や食事の摂り方など健康的な生活習慣が乱れないようにするとともに、事故に遭うことがないように、ご指導をよろしく願います。

8月30日に、一回りたくましく成長した元気な姿で登校する皆さんに会えるよう心から祈っています。

修学旅行から

6月20日～22日の三日間、修学旅行を実施しました。京都到着後及び2日目の昼過ぎまでは、京都・奈良で班別行動。2日目は雨に降られましたが、班ごとに計画したコースをほぼ計画通りに回ることができました。しかし、その後台風による静岡付近の大雨の影響で新幹線の運行が止まるというハプニングにみまわれました。3時過ぎには動き出しましたが、広島まで乗車する予定の便は東京駅を折り返していない状況、広島方面への直通運転は実施していない状況、いつ広島に着けるのか……不安は大きくなるばかりでした。

結果として、動き出した新幹線で新大阪まで移動後、広島方面行きに乗り換え、宿に着くことができました。生徒たちには窮屈なつらい思いをさせたこと、平和講話を中止せざるをえなかったことは残念でしたが、体調を崩す生徒も出ず2日目を終えることができました。

最終日は平和学習。本川小学校を全員で見学後、平和の子像前で集会を行った後、グループ毎にガイドさんと平和公園内の碑めぐり(袋町小学校見学を含む)、平和記念資料館見学を行い、平和の尊さについて学びました。

平和とは

私たちは修学旅行で広島へ行き、平和について学んできました。初め私は、無力な中学生が平和について学んでもどうせ世界は変えられない、などとマイナスな感情を持っていました。しかし、事前学習や実際に広島へ行って碑めぐりをしたりして以前の私のように、学ぼうとしない、知ろうとしない、などということが一番恐ろしいということに気がきました。

私たちは三年後、選挙権を得ます。しかし、平和について何も知らなければ正しい判断ができません。自分が政治家になって社会を変えることは難しくても、しっかりと知識があれば社会を正しい方向へ導くことができる政治家を確実に選ぶことができます。だから私は、平和とは「知る」ということから始まると思うのです。

平和を創る

日本を、世界を平和にする。言葉にするのは簡単だけど、実現するのは簡単じゃないと分かった。

広島に行って見たものは、どれも私の想像を超えた悲惨なものだったからだ。男か女かすら分からないたくさんの人の墓。花崗岩に残された被爆者の影。後遺症により今も苦しんでいる人々。これらは全て原爆が残っていたものだ。

私はこれを知り、どうしたら核兵器が二度と使用されずに済むかを考えた。たくさんの命を奪う核兵器を作ったのが人間ならば、たくさんの命を救うのも人間は創ることができると思った。人を殺すのでなく救う方向へ技術が進むように、未来が少しでも平和になるように、私は平和の大切さ、原爆のおごさを伝えていけたらと思う。

ガイドさんからお褒めの言葉をいただきました。(ガイド終了後、皆さんに伝えてくださいと託されました。)

- ・あいさつがしっかりでき、マナーや態度もしっかりしていますね。
- ・明るく声をかけてくれたり、質問をしてくれたりしたので、気持ちよく案内することができました。
- ・いい生徒さんたちですね。学校での様子がよく分かります。大変感心しました。

FGC体験学習(2学年)

6月21日(水)、2年生は15団体のご協力を得てFGC体験学習を実施しました。生憎の天候の中、当初の計画を変更せざるをえないグループも出てしまいましたが、葉山ならではの体験・講座を通し、葉山の魅力を実感するとともに地域の方々との交流を通し、様々な考え方や生き方を学ぶ機会となりました。ご協力いただいた団体の皆様、ありがとうございました。以下に体験学習レポートより抜粋したものを掲載しました。

村だより ～森戸川村～

「活動内容」 森戸川や周辺の森で ○外来種の問題 ○川の風倒木の問題 ○野鳥観察のマナーの問題 ○食草・食樹の問題 の主な4つの問題について、実際にその現場を歩いて回りながら説明を受けました。(食草・食樹:ある昆虫が食物としている植物。昆虫を探すとき、その種が食べる植物を探すのが一番の早道といわれている。)

「感想」 今回の体験学習を通して、自分の身近にオオタカやサンコウチョウといった珍しい野鳥などの生き物、そして森の中に生い茂る植物。これらの自然が身近にあるという素晴らしさを感じました。また、その自然を守っていくには、その自然について詳しく知ること。そしてそれを知った上で、その自然を守っていくという強い意志があることがとても大切なんだと感じました。

はやまりース ～東京都市大学 田中 章 研究室～

「活動内容」 リースの土台となる輪っかを葛のツルで作る→南郷上ノ山公園でリースに付ける植物さがし→Lunchtime→植物をリースに付けて完成

「感想」 今回の体験学習を通して、葉山の自然のありがたさ、貴重さを学ぶことができました。今まで私は、葉山はどこを見ても山・山・山(たまに海)なのでつまらない場所だと思っていました。けれども、こんなに多くの自然がある場所は少なく、また山に囲まれている南郷中学校は珍しいと聞いたのでこれからは葉山の自然を大切にしていきたいです。

「豆知識」 植物の葉の付き方が、交互の場合→互生、左右対称の場合→対生

葉山の海 ～オーシャンファミリー 海洋自然体験センター～

「活動内容」 ○シーカヤック体験
シーカヤックを海に運ぶ→シーカヤックで長者ヶ崎へ→海の生物の観察・ゴミ回収
○海岸ゴミの回収
1 分別されていない→いろいろなゴミが混ざっているので、ゴミを分けなければいけない。
2 リサイクルに回せない→塩分・砂が付いてしまうため、リサイクルできない場合がある。
3 回収しづらい場所にゴミがある→人が行きにくい場所にもゴミがあり、集めたゴミを運び出すのが難しい。

「感想」 今回の体験学習で海について考えさせられる良いきっかけとなりました。たくさんのゴミが長者ヶ崎海岸にはありました。自分が海に行ったときには、出たゴミはきちんと持って帰ろう、そう思われました。また、私たちが葉山の大切な海を守っていかなければいけないと思いました。

頑張りました

- ・全日本中学校通信陸上競技大会神奈川県大会 男子共通四種競技 6位
- ・神奈川県中学校総合体育大会体操競技大会横須賀ブロック大会 女子個人総合

- * 夏休み明け授業開始日は、8月30日(水)です。
時間割は ①大掃除 ②全校集会・学活 ③授業 昼食 ④授業 となります。
- * 8月26日(土) 8時～10時の予定で「PTA防犯草刈り」を行います。ぜひご協力をお願いします。
(詳細は、7月5日付 PTAからのプリントをご覧ください)
- * 8月30日(水)より、前期期末試験一週間前になりますので部活動はありません。